

NEWS

誰がいつ  
決めた

## 鷺沼駅前再開発

## 鷺沼問題学習会を開催

鷺沼駅前再開発を考える会は12月12日、鷺沼問題学習会を開催しました。

学習会には、鷺沼駅前再開発にかかわる川崎市主催の公聴会に参加した人を中心に9人が参加して、鷺沼駅前再開発の問題点について活発に議論しました。

このなかでは、「鷺沼駅前再開発で住民にどんなメリットが生まれるかという質問に、市も再開発組合もまったく答えられなかった」「タワーマンション建設で、風害がひどくなり、土橋小学校のグラウンドで運動会ができないほどの強風がふく」「近未来に大地震が予測される中で、ヘリポート

として活用できる日本精工のグラウンドやカッパークの広場が風害で使用できなくなり、救援物資の搬送に支障が出る」「市道久末鷺沼線（土橋から有馬方面に抜ける鷺沼駅前の通り）が片道3車線と1車線の4車線に変更する計画になっており、計画通りになったら大変な交通渋滞になる」などの意見が出されました。

最後に、鷺沼駅前再開発の問題点を広く住民に知らせ、「鷺沼駅前再開発・タワーマンの見直しと今の宮前区役所の存続と2つの図書館・市民館の設置を求める署名」に積極的に取り組むことを確認しました。

## 区役所移転と鷺沼再開発を考える会が訴え

学習会には、区役所移転と鷺沼駅前再開発を考える

会の猪俣事務局長が、署名への協力の訴えと運動の現

状について報告をしました。

報告では、署名運動は、①当面1月末までに1万人を目標にしている、②とりくみは宮前区全域に広がり、会のチラシ(右)と署名用紙をセットにした地域配布は大きな反響を呼んでいる、③1万円のカンパを同封して署名用紙が返送された、④自民党支持の方も運動を支援し、会のノボリ旗を20本寄付するなどしてくれた、⑤党派を超えた運動になっている——など運動の到達点を明らかにしました。

最後に、宮前区に2つの図書館、市民館と区役所支所の実現、タワーマンの見直しを



要求して、住民の声を活かした街づくりを実現するために、奮闘することの大切さと呼びかけました。

## 署名・会への協力の申し出が次々と

鷺沼駅前再開発の会がすすめる署名運動には、「土橋3丁目地域の全戸に署名用紙とチラシをセットで配っていい」「署名の回収先としてカフェスローズ（鷺沼1-16-1）を利用して

いい」「周りの人に署名をしてもらおうので署名用紙を届けてほしい」「協力したいので、何かすることがあったら連絡してほしい」などの申し出が事務局・藤田宛に次々と届いています。

No.1 2021年1月5日発行  
鷺沼駅前再開発を考える会  
連絡先 藤田 宏  
☎090-6034-7686  
〔部内資料〕

## 当面する行動計画

鷺沼駅前再開発を考える会は、①戸別訪問をして署名を訴える、②マンション理事会に署名協力をお願いなどの取り組みをすすめています。また、アリーナや図書館・市民館の利用者に署名を呼びかけるとりくみもすすめる予定です。会は、区役所移転・鷺沼再開発を考える会の駅頭宣伝にも参加しています。日時が決まり次第、連絡しますので、ぜひ、ご協力ください。

宮前区・考える会  
運営委員会にご参加を  
1月15日(金)午後1時30分  
市民館第3会議室

現区役所区役者存続と鷺沼駅前再開発を考える会のこれからの取り組みを意思統一する運営委員会が上記の要領で開かれます。誰でも参加できます。ひご参加ください。